

2016年度事業報告

(2016年4月1日～2017年3月31日)

一般社団法人 住宅遺産トラスト関西

I. 事業概観

ストックの活用が叫ばれて久しいが、住宅遺産をはじめとする近代建築を取り巻く状況は、依然として厳しいものがある。

初年度より継続してきた当会の活動においても、それらの継承のために乗り越えられるべき様々な課題がより具体的に浮き彫りになってきたということができよう。

これはすなわち、諸課題のより具体的な解決への努力が必要とされているということでもある。

住宅遺産をリビングヘリテージ（生きている遺産）として継承していくためには、その建築的・歴史的・文化社会的価値の本質的な部分を保持しつつ、新たな価値を生み出していけるような建築のあり様が探られなければならない。

そのためには、急増する相談案件に個別に対応しているだけでは不十分であり、それらの価値創出を面的なネットワークで支える仕組みが必要となるであろう。

現在、規制法規の取り扱い柔軟化の試みや、不動産証券化による活用資金調達の試みなど、近代建築を積極的に生かすための基盤作りに向けた取り組みが手探りながら各方面で始まっている。

当会の本年度の事業では、関わりのある住宅遺産の継承実務の中にそれらの試みを取り入れ、所有者の実状に合った支援方法の選択、住宅遺産の客観的価値の探求と発信といった当会の活動理念の上に、実際の住宅遺産継承の場でのより有効な仕組みとして深化させるべく、活用方法の検討を進めた。

II. 開催理事会

2016年4月10日 法人会員の取り扱い、寄付金の取り扱い、相談者との契約について、栗原邸一般公開、Hビル（尼崎市）の対応、喜多邸状況報告、当会公式サイトでの建物情報公開方針についてほか

7月21日 決算報告・事業報告の公開について、前田理事登記完了の件、住宅遺産評価の客観化について、大成建設自然・歴史環境基金助成申請、諸費用・報酬の扱いについてほか

8月21日 当会理事高岡、笠原案内によるフジカワビル（村野藤吾設計、大阪市）視察、今西完治氏（一級建築士 不動産鑑定士）による歴史的建築物の不動産鑑定についての説明、岡本の洋館一般公開報告と以後の対応について、I邸（藤井厚二設計）・喜多邸・栗原邸その他の対応方針ほか

2017年1月23日 M邸（京都市）の継承方針・活用提案、法的手続、コンサルティング契約の進め方、栗原邸の不動産仲介・構造安全性について、宿泊施設の可能性、岡本の洋館の賃貸活用・文化財指定等の検討、その他住宅の対応状況ほか

III. 会議・主催行事・その他活動

2016年4月23日 トークイベント「歴史的建築物の構造性能の考え方」- 桃李舎・榊田洋子氏を囲んで

4月25日 第83回神戸市都市景観審議会にて、当会会長窪添が歴史的建築物保全活用部会委員に推薦

5月21日、22日、28日、29日 栗原邸一般公開（栗原邸保存研究会との共催）、当会理事笠原、玉田浩之氏（大手前大学）によるギャラリートーク

6月18日 会議 栗原邸購入検討者への対応、岡本の洋館、喜多邸、Hビル（尼崎市）、S邸（神戸市）、I邸（京都市）、日本橋の家（大阪市）その他相談・協力依頼を受けている建物への対応について

6月18日、19日、25日、26日、7月2日、3日、9日、10日 岡本の洋館一般公開、当会建築専門理事と武知亜耶氏（大学院にて木子七郎を研究）によるガイドツアー

6月22日 岡本の洋館にて雑誌の写真撮影

7月 旧喜多邸（藤井厚二設計）の継承を実現

7月～8月 当会会長窪添が、岡本の洋館継承を想定した協力・支援について神戸市と協議

9月14日 会議 I邸対応方針、旧喜多邸活用・メンテナンスに当たっての課題

9月30日、10月1日 理事メンバーによる南天苑（河内長野市）見学、クラウドファンディング勉強会

10月11日 公益信託大成建設自然・歴史環境基金助成金給付決定

11月17日 旧喜多邸+旧駒井邸見学会、セミナー（ゲスト：松隈章氏、木下壽子氏、いづれも住宅遺産トラスト）

2017年2月26日 会議 来期の収支見通し、経費・活動費の支給方法、コンサルティング契約方針、情報発信のあり方について、M邸（京都市）地権者への対応・改修・活用案、栗原邸購入検討者への対応、岡本の洋館の進め方

その他、建物オーナーからの相談を随時個別に受け付け、必要に応じて外部の協力者や行政と連携しあるいはより適切な相談窓口の紹介を行うなどして、対応を行った

IV. 役員名簿（2017年3月31日現在）

役職	氏名	就任年月日
代表理事（会長）	窪添 正昭	2015年9月24日
理事	奥村 太朗	2015年9月24日
理事	笠原 一人	2015年9月24日
理事	加本 美香	2015年9月24日
理事	倉方 俊輔	2015年9月24日
理事	末村 巧	2015年9月24日
理事	高岡 伸一	2015年9月24日
理事	辻岡 信也	2015年9月24日
理事	長岡 弘隆	2015年9月24日
理事	信森 徹	2015年9月24日
理事	原田 純子	2015年9月24日
理事	山本 浩貴	2015年9月24日
理事	前田 茂樹	2016年6月30日
監事	白石 秀知	2015年9月24日

V. 会員数（2017年3月31日現在）

正会員	13名
サポーター会員	55名
総会員数	68名

決 算 報 告 書

第 2 期

自 2016年 4月 1日
至 2017年 3月31日

一般社団法人 住宅遺産トラスト関西

大阪市北区中津2丁目8-C-1313

貸借対照表

2017年 3月31日 現在

一般社団法人 住宅遺産トラスト関西

(単位:円)

資産の部

【流動資産】

現金及び預金	2,687,084	
流動資産計		2,687,084
資産合計		2,687,084

負債の部

【流動負債】

未払法人税等	70,000	
預り金	114,844	
流動負債計		184,844

【固定負債】

長期借入金	900,000	
固定負債計		900,000
負債合計		1,084,844

純資産の部

【株主資本】

(利益剰余金)

[その他利益剰余金]

繰越利益剰余金	1,602,240	
その他利益剰余金計	1,602,240	
利益剰余金計	1,602,240	
株主資本計		1,602,240
純資産合計		1,602,240
負債純資産合計		2,687,084